

図書館だより（千葉点字図書館）

2024年(令和6年)9月号(通巻第458号)

編集・発行 社会福祉法人 千葉県視覚障害者福祉協会
視覚障害者総合支援センターちば
千葉点字図書館

〒284 - 0005 千葉県四街道市四街道1丁目9番3号

電話：043-424-2588

E-Mail(貸出)：kasidasi@tisikyo.jp

目次

1. 岡本博美さんを偲びつつ暑い8月に思ったこと

2. お知らせ

- ・センター休館日
- ・センターからのお知らせ
- ・SDカード貸出サービスのご案内
- ・寄贈資料のご案内

3. 新入図書を紹介

4. おすすめ図書を紹介

5. 墨字図書出版情報

*記事の内容については、著作権の関係で割愛しています。

6. ニュース・新聞記事から

- ・障害者ホーム 子育て容認(千葉日報 日刊 2024.6.8)
- ・視覚障害者に投票補助具(千葉日報 日刊 2024.6.27)
- ・視覚障がい者に「得意先営業」の道を開いた資生堂の社員(朝日新聞 2024.7.6)
- ・近視予防 紫の光浴びて(千葉日報 2024.7.14)

*記事の内容については、著作権の関係で割愛しています。

1. 岡本博美さんを偲びつつ暑い8月に思ったこと

所長 川崎 弘

9月を迎えました。皆様いかがお過ごしでしょうか。お変わりございませんか。

9月とはいえ暑い日が続いております。暦の上では秋真っ盛りのはずなんですけどね。

先月号で、高橋^{みのる} 實さんの思い出を書かせていただきました。先月号で書ききれませんでしたもうお一人は6月1日に急逝された岡本博美様です。

岡本様は山口県盲人福祉協会点字図書館で25年の長きにわたり館長を務められ、今年の5月からは、3月に急逝された^{ますお}舩尾前理事長のあとを受け理事長職を受けられたばかりでした。元警察官という異色の経歴の持ち主でしたが、いつも優しい笑顔で接していただいたことが偲べれます。

2012年度から10年にわたり全国の点字図書館が加盟する日本盲人社会福祉施設協議会（日盲社協）情報サービス部会の部会長を務められました。日盲社協と全視情協は車の両輪のように協力し合いながら国への要望等を行って来ました。

私は全視情協で2017年度から理事（2018年度から常任理事、2021年度から副理事長、2023年度から理事長）を勤めています。岐阜県視覚障害者協会の会長を勤め視覚障害者生活情報センターぎふの館長でもある山田^{ともなお}直さん（現日盲社協副部会長、全視情協副理事長）と岡本さんと私の三人はとにかく朝型人間で午前7時前には出勤しメールのやりとりは7時過ぎから始まる有様でした。午後6時を過ぎると業務効率が格段に落ちるのも共通（私だけかも・・・？）。今となっては懐かしい限りです。

最後はモルヒネを打ちながら業務に当たられたとお聞きし、岡本さんらしいなあと感じ入りました。享年63、私の2歳先輩でした。早すぎる死をまだ受け入れられません。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

話はガラッと変わりますが、原爆投下に関し日米で受け止め方が180度異なることはよく知られています。「長崎を最後の被爆地に！」を子供のころから唱えてきた私にとってはショックですが見方を変えればそこから対話を続けることも可能です。

日本が他国にした酷いことはもっと語られなければなりません。戦時中、日本国政府が日本国民に発した言動の問題に対してももっと学ばなければならないことはたくさんあります。

その反省にたって「戦争はどんな大義があろうとも、民間人が、家族が、子供が犠牲者となる。世界平和を希求し続けなければならない。」と願います。例年以上に暑い8月に考えたことです。

多くの皆様に支えられ、私たち職員一同、これからも、これまで以上に皆様に利用していただける施設づくりを目指しますので今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

2. お知らせ

センター休館日

9月の休館日は次のとおりです。

6日（金） 図書整理日（貸出の対応を終日休止）

20日（金） 職員会議のため13時30分以降休館。

皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

センターからのお知らせ

スーパーライブとアイフェスタのご案内

今年も千葉市美浜文化ホールで同時開催されます。千視協も協賛、後援をしています。どうぞお誘い合わせの上ご来場ください。

①第5回チャリティー音楽祭 スーパーライブ 2024

全盲のアーティスト15組以上が出演する音楽イベントです。

主催：一般社団法人視覚情報サポートラジオ

日時：9月14日（土） 10時30分開場、11時開演 18時30分終演予定

前売り券 2000円 当日券 2500円

問い合わせ：視覚情報サポートラジオ事務局 電話043-445-8496

スーパーライブ公式サイト <http://airfolg.jp/superlive/>

②第19回アイフェスタ in ちば 2024

福祉機器展や相談会などを中心とした視覚障害者支援イベントです

主催：千葉県網膜色素変性症協会（JRPS ちば）

日時：9月14日（土） 10時30分～15時30分 入場無料

問い合わせ：アイフェスタ in ちば実行委員会 電話090-4749-6514

アイフェスタ in ちばオフィシャルサイト <http://airfolg.jp/eyefesta/>

会場：千葉市美浜文化ホール（スーパーライブはメインホール、アイフェスタは2階・4階）

アクセス：①JR京葉線・検見川浜駅北口より徒歩8分。②JR総武線・新検見川駅より、バスで10分（南口バスロータリー4番乗場より乗車、3つ目の停留所「美浜区役所」下車徒歩2分）。

SDカード貸出サービスのご案内

当センターでは、音声デジータデータを収録したSDカードの貸出サービスを、3カ月ごとに内容を入れ替える形で、年4回（6月、9月、12月、3月）実施しています。貸出をご希望の方には、点字用郵便として郵送袋に入れてお送りします。マイクロSDは取り扱いがございませんが、ご自身のマイクロSDを送付いただければ今回の内容をダウンロードいたします。また、今回の内容のうち、気になるものだけデジータ図書で聞きたいという方は、他館から取り寄せして送付いたしますので、お気軽にご連絡ください。

今回は、朝日新聞書評委員19人の「夏に読みたい3点」から10冊選びました。

●収録されている図書は次のとおりです。

※書名、著者名、録音時間、内容の順です。

① スローカーブを、もう一球（山際 淳司）（7:24）

〔猛練習とは無縁で、甲子園出場など夢にも思わなかった秀才校の快進撃を描いた表題作など、スポーツにとりつかれた男たちを捉えた全8編を収録する。第8回日本ノンフィクション賞受賞。〕

② すべての、白いものたちの（ハン・ガン）（1:51）

〔うぶぎ、ゆき、こめ、ほね…。白い光と体温のある方へ。韓国の作家が描く、破壊の記憶と再生への祈り。ワルシャワと朝鮮半島をむすぶ、いのちの物語。〕

③ ④ 月の影影の海上・下（小野 不由美）上（6:18）・下（5:55）

〔女子高生の陽子の許にケイキと名乗る男が現れ、異界へ連れ去る。男とはぐれ彷徨う陽子は、出会う者に裏切られ、異形の獣に襲われる。苦難を前に、帰還を誓う少女の生への執着が進る。〕

⑤ この夏の星を見る（辻村 深月）（13:50）

〔コロナ禍で登校や部活が制限される中、しかし出会いもあった。オンライン会議を駆使して、全国で繋がっていく天文部の中高生たち。「スターキャッチコンテスト」開催の次に彼らが狙うのは…。〕

⑥ アメリカン・スクール 改版（小島 信夫）（10:38）

〔アメリカン・スクールの見学に訪れた日本人英語教師たちの不条理で滑稽な体験を通して、終戦後の日米関係を鋭利に諷刺する。〕

⑦ 強制不妊 旧優生保護法を問う（毎日新聞取材班）（11:39）

〔かつて2万人以上の障害者が不妊手術を強いられた。国家による命の選別は、なぜ行われ、なぜ放置されたのか。多くの人々の人生を奪った、戦後最大級の「人権侵害」の事実に向ける。〕

⑧ ニセ科学を10倍楽しむ本（山本 弘）（12:02）

〔「血液型で性格がわかる」「ゲームの影響で凶悪犯罪が起こる」など、日常生活や教育現場にまで入り込むニセ科学。それにだまされないために、正しい科学の考え方を会話形式で楽しく紹介する。〕

⑨ 宇宙からの帰還 (立花 隆) (12:40)

[国家的使命を帯びて宇宙をめざした宇宙飛行士たちの生き方は、宇宙体験によっていかに変わったか。アメリカでの徹底取材によって、宇宙飛行士たちの本音、人間存在の本質を描き出す。]

⑩ ピクニック・アット・ハンギングロック (ジョーン・リンジー) (10:15)

[ピクニックの最中に、4人の少女と教師ひとりが消えてしまった。何があったのかもわからぬまま、事件を契機に、学院ではすべての歯車が狂い始める。]

●受付期間：2024年9月1日～2024年11月30日

●利用対象：SDカードで再生する機器、またはパソコンをお持ちの方。

●貸出期間：30日

●収録内容：朝日新聞書評委員19人の「夏に読みたい3点」から10冊

●貸出方法：SDカード貸出サービスをご希望の方は、来館・電話・メール・手紙のいずれかでお申込みください。

●連絡先：電話 043-424-2588 メール kasidasi@tisikyo.jp

何かご不明な点がありましたら、貸出担当までお問い合わせください。

寄贈資料のご案内

●次の資料が寄贈されました。貸出を希望される方は、貸出担当 (TEL：043-424-2588) までお申し込みください。

- ・ 石川県戦略広報課 発行 『もっといしかわ (204号)』 点字1冊
- ・ 東京都盲人福祉協会 発行 『点字東京 (336号)』 1冊
- ・ にほん日本視覚障害者団体連合 にっほん 『点字日本 (632号)』 1冊
- ・ にっほん日本点字図書館 発行 『にっほんデイジーマガジン (8月号)』 デイジー1枚
- ・ にほん日本視覚障害者団体連合女性協議会 発行 『あかね (119号)』 デイジー1枚
- ・ NPO法人ロバの会 発行 『ロバさんの万華鏡 (71号)』 デイジー1枚

●次の資料は差し上げます。ただし部数に限りがあります。

- ・ にほん日本盲導犬協会 発行 『会報誌 盲導犬くらぶ (115号)』 音声CD2枚
- ・ 東京ガス株式会社 発行 『点字版 ガスを安全にお使いいただくために 音声コード付き』

3. 新入図書の紹介

[番号、書名、著者名、冊数、原本出版者、出版年、解説の順に読みあげます。]

(点字図書)

<一般書>

- ① ^{エーアイ}AI失業——生成AIは私たちの仕事をどう奪うのか? (井上 ^{ともひろ}智洋 著) 3冊
^{エスビー}SBクリエイティブ 2023年11月
[人工知能は日本経済をどう変えるか。AI時代の雇用大変革の実態、ビジネスパーソンにとっての生存戦略、最新テクノロジーと人間の付き合い方を軸とした日本の未来予測を、AIに詳しい経済学者が語る。]
- ② 「自分の機嫌」をとる練習——いい気分が、いい人生をつれてくる (名取 ^{なとり}芳彦 ^{ほうげん}著) 2冊
青春出版社 2024年1月
[思い通りにいかない時ほど“いつもの自分”でいるには。日常で出会う不機嫌にならざるをえないような様々な状況を取り上げ、不機嫌になってしまう本当の原因や自分の機嫌のコントロール方法を、仏教の智慧をもとに紹介する。]
- ③ 緑内障 触ってもわかる眼の病気の解説本 (田淵 ^{たぶち}昭雄 編) 1冊 2024年4月
[「視覚障害者の眼の病気を理解しよう」プロジェクトの第一弾として、視覚障害の原因疾患で頻度の高い緑内障をとりあげる。緑内障の原因や検査、治療法、生活上の注意点などを墨字・触図の併記で分かりやすく解説する。]
- ④ ジャズで踊って——舶来音楽芸能史 完全版 (瀬川 ^{せがわ}昌久 ^{まさひさ}著) 8冊 草思社 2023年10月
[ジャズの発生から日本への渡来、太平洋戦争開始前までの日本のジャズ、タップダンスの変遷を豊富な資料で綴る。エノケン、笠置シズ子、名タッパーたちをはじめ、戦前に花開いた日本のジャズとモダニズム文化を生き生きと描く。]
- ⑤ ^{はなしか}噺家人嫌い (桂 ^{みやじ}宮治 著) 3冊 扶桑社 2023年5月
[「笑点」で多くの聴衆を笑顔にする“令和の爆笑王”は、大の人嫌いだった!? 不登校だった幼少期や、落語との出会い、「笑点」などについてつづった、桂宮治初の自叙伝。]
- ⑥ 盲学校でマジックショーを! (万博 ^{ばんぱく} 著) 2冊 PUBFUNネクパブ・オーサーズプレス
2023年12月
[視覚障害者でも楽しめるマジック「盲学校マジック」をテーマに活動している著者。そのきっかけや反響、失敗談といったエピソードを綴るエッセイ集。]

- ⑦ 一番効果的な家トレ&ストレッチ——健康で締まった体を無理なく作る！（齊藤^{くにひで} 邦秀 監修）
1冊 成美堂出版 2022年5月

〔健康で締まった体を無理なく作る、家でできるトレーニング「家トレ」の正しいフォームを、写真でわかりやすく解説。小スペース、細切れ時間で効果が出せるトレーニングを厳選し、体と心を整えるストレッチも多数紹介する。〕

- ⑧ 藤井聡太が勝ち続ける理由——王座戦—八冠の先へ（日本経済新聞社 編） 4冊 日経BP
2024年1月

〔2023年10月11日、藤井聡太が前人未到の八冠独占を成し遂げた。第71期将棋王座戦での戦いぶりを紹介することで、藤井聡太の強さの秘密に迫る。藤井聡太のトークショー&自戦解説なども収録。〕

<文学書>

- ⑨ 化け之島初恋さがし三つ巴1（石川^{ひろちか} 宏千花 著） 3冊 講談社 2022年10月

〔父の海外赴任に伴い、妖怪の暮らす場家之島に移り住むことになった、十五歳の三津。六年前に一度だけ島を訪れたことがあるはずなのだが記憶がない。滞在時に無自覚な初恋をしていたことにより、三津の魂の一部は体から抜け出してしまい、そのせいで記憶がなくなっているらしい。初恋の相手を見つけ出し対処しなければ、三津自身だけでなく妖怪や人間界にも大きな影響が及ぶというのだが…。〕

- ⑩ 化け之島初恋さがし三つ巴2（石川^{えぼけ} 宏千花 著） 3冊 講談社 2023年5月

〔人間と妖怪と神さまが共存する場家之島。その当主である江場家の血を引く三津は、島の存続に関わるといふ初恋の相手を結局探し出せず、宙に浮いた魂の一部を切り離すことで島に残れるようになった。初恋を無効化すると引き換えに受け入れた〈生きづらさ〉を抱えたまま、新しい環境になじもうとする三津だったが、嫌がらせのようなことがつぎつぎ起きはじめる。〕

- ⑪ ぼくは彼女のふりをする（内田^{ひろき} 裕基 著） 4冊 主婦の友インフォス 2020年3月

〔中学二年生の「ぼく」にはとある秘密があった。双子の姉・ひかりの制服を着て、少女のふりをしているのだ。「ひかり」の姿のときに出会い好意を寄せてくる少年・立花や、「ぼく」を気にかける養護教諭の真壁、そして「ぼく」を認識できなくなってしまった母親——少年と少女の二つの生活を送るうちに、他人が認識する姿と本当の自分、どちらが正しいのか、自分自身の在り方を問い始める。〕

- ⑫ 余命1日の僕が、君に紡ぐ物語（喜友名^{きゆうな} トト 著） 4冊 新潮社 2023年5月

〔小説家の岸本アキラは、ある朝目覚めると“昨日”の記憶がないことに気付く。彼は2年前の事故により、記憶が毎日リセットされてしまうのだ。絶望的な不安と闘い葛藤しながら、アキラは小説を書き進め…。〕

⑬ 走れ！アンディー （中村 和子 著） 2冊 ふるさと工房 2021年3月

[アンディーは、まもなく11歳で犬種はエアデールテリアです。犬の民生委員として、近所の犬仲間や、人間の幸福を願って奔走しています。この本の著者は、実際に視覚障害者であり、盲導犬使用者です。だからこそ、物語の中でアンディーと関わりながらの盲導犬の一生が、丁寧に織り込まれています。読み進めますと、いつしかほっこり心が温かくなることでしょう。手にとってくださったあなたへ、心をこめて贈ります。]

<児童書>

⑭ みんなが知りたい！「世界のふしぎ」がわかる本 （カルチャーランド 著） 1冊
メイツユニバーサルコンテンツ 2018年7月

[万里の長城は何のためにつくられたの？ピサの斜塔はどうして傾いているの？ナスカの地上絵にはどんな意味があるの？世界中の「ふしぎなもの」を写真とイラストで紹介し、それぞれの驚きの秘密に迫る。]

（音声デイジー図書）

<一般書>

① 新物理の散歩道 第5集 （ロゲルギスト 著） （7:40） 筑摩書房 2010年1月

[片寄ったものの見方を「色眼鏡で見る」という。カメラや望遠鏡は当然、形や色の歪みを極力避ける。しかしヘルムホルツがバイオリンの弦の振動のようすを可視化した光学器械は、振幅方向のみ、つまり歪みを強調する振動顕微鏡だった。ときに色眼鏡をかけ物を処理するのも大人の力量という含蓄のエッセイなど、初級者には多様な話題のおもしろさが、上級者には嘔むほどに伝わってくる味わい深さが魅力の科学エッセイ。]

② シベリアのビートルズ——イルクーツクで暮らす （^{ただ}多田 ^{あさみ}麻美 著） （5:23） 亜紀書房
2022年11月

[ソ連時代、ロック少年だった画家と結婚し、シベリアに暮らし始めて5年。そこに暮らす人々は破天荒でやけくそに明るくて…。イルクーツクの人々の本音や生き方に寄り添う、海外事情エッセイ集。]

<文学書>

③ 車夫 （いとう みく 著） （5:12） 文藝春秋 2019年10月

[家庭の事情で高校を中退した吉瀬走^{きちせそう}。夢中になった陸上も辞めざるを得なかった。そんな中、陸上部OBから、人力車のひき手をやらないかと誘われ…。車夫となった少年と同僚や客らとの交流を瑞々しく描く。]

- ④ 車夫 2 幸せのかっぱ (いとう みく 著) (6:18) 文藝春秋 2020年5月
 [スカイツリーを仰ぎ見る浅草を舞台に、車夫の世界に飛び込んだ少年と、周囲の人たちとのあたたかなふれあいを描く連作短編集、第2弾。行方不明だった母親が体調を崩しているという手紙が届いて…。全6編を収録する。]
- ⑤ スイート・ホーム (原田 マハ 著) (6:30) ポプラ社 2022年4月
 [舞台は阪急沿線、美しい高台の街にある小さな洋菓子店。幸せのレシピの隠し味は、誰かを大切に想う気持ち。洋菓子店で繰り広げられる、愛に満ちた家族の物語。]
- ⑥ 窓ぎわのトットちゃん 続 (黒柳 徹子 著) (7:38) 講談社 2023年10月
 [東京大空襲の数日後、青森を目指して、ひとり夜行列車に乗ったトットを待ち受けていた試練とは？NHKの専属女優になりたての、トットが救われた一言とは？「窓ぎわのトットちゃん」、42年ぶりの続編。]
- ⑦ 恋を忘れた無垢な薔薇 (メラニー・ミルバーン 著, 飯塚 あい 訳) (6:02)
 ハーパーコリンズ・ジャパン 2022年5月
 [双子の姉でモデルのエロディに、友人の結婚式のリハーサルでの代役を頼まれたエルスペース。内気な彼女だが、新しい人生に踏み出すチャンスと、スコットランドへ飛ぶ。彼女を待っていたのは、新郎の兄で孤高の富豪マックで…。]
- ⑧ 灰かぶりはかりそめの妻 (リン・グレアム 作, 藤村 ^{かなみ}華奈美 訳) (6:39)
 ハーパーコリンズ・ジャパン 2022年5月
 [ギリシアの海運王アリの会社で臨時の受付係として働くクレオ。社員旅行先の湖で溺れていたところをアリに救われ、彼に身も心も捧げてしまう。一夜が明け、身分違いの恋に怯えた彼女は逃げ出すが、彼に意外な頼みごとをされ…。]

<児童書>

- ⑨ 聞いて聞いて！——音と耳のはなし (高津 ^{たかつ}修, 遠藤 ^{えんどう}義人 文) (0:43) 福音館書店
 2023年3月
 [音は震える空気の波。大きな音は大きくうねり、高い音は細かく震える。2つの耳で聞くと、いきいきと立体的に聞こえるんだよ。音のプロが、音のひみつと耳のはたらきを語る絵本。]
- ⑩ さようならプラスチック・ストロー (ディー・ロミート 文, 千葉 茂樹 訳) (0:40)
 光村教育図書 2023年9月
 [海をよごし、海で暮らす生きものたちをおびやかすプラスチック・ストロー。ストローの発明と改良の歴史、プラスチックごみの影響や環境問題の解決策などを描く。SDGs ^{エスディーゼーズ} を考え行動するための絵本。]

- ⑪ どうやってできるの？チョコレート ダンデライオン チョコレイト (Dandelion Chocolate Japan 株式会社 監修) (0:33)
ひさかたチャイルド 2023年1月

〔身近なお菓子、チョコレート。原料のカカオから板チョコレートができるまでを写真で紹介する。〕

- ⑫ アンティークFUGA 番外編 まかお 澳門骨董譚 (あんびる やすこ 作) (4:15) 岩崎書店
2012年4月

〔火事で燃え残ったアールヌーボーの鏡台。風雅たちは、買いとったその鏡台のつくも神に手紙を届けてくれと頼まれる。目的地はマカオ。そこでみつけたお宝とは？〕

- ⑬ ごめんねでてこい (ささき みお 作) (0:41) 文研出版 2023年6月

〔大好きなおばあちゃんに「きらい」と言ってしまった、はなちゃん。謝りたいのに、「ごめんね」という言葉が出てきません。しばらくしたある日、おばあちゃんが救急車で病院に運ばれ、入院することに…。〕

4. おすすめ図書の紹介

『まほろ駅前多田便利軒』 三浦 しをん 著 文藝春秋 2009年

誰でも一つは人に言えない過去や癒えない小さな傷がある。この作品の主人公もまた然りだ。しかし、この作品を読めば、傷つけたり傷つけられたりしながらも、人はたくましく生きていくのだと前向きになることができる。

舞台のモデルとなった東京都町田市を知っているだろうか。“まほろ”は架空の町だが、かの町を知る人間はまるでその世界に入ったように感じるができるだろう。ストーリーもさることながら、舞台となる町の描写はとても魅力的に感じられる。とはいえ、三浦しをんのユーモア溢れる文章と、一癖も二癖もある登場人物たちが、どんな読者でも、このさびれた愛すべき町の日常へ容易に入り込ませてくれるはずだ。

(支援 高橋)